



## 全国スポーツ少年団大会 始良町より五名参加

全国スポーツ少年団大会が山梨県本栖(もとすこ)センターにおいて、北は北海道より南は沖縄までの少年団のリーダー約二千名が、陸上、球技、サイクリング、富士登山等の訓練を受け、団体生徒、心身の鍛錬をもとに、優秀なリーダーをつくる目的で毎年行なわれています。始良町は昨年より参加しております。

今年は鹿児島県より二十一名、内指導者二名(リーダー)参加しますが始良町は五名が選抜されました。

出発は七月二十四日鹿児島駅発

二十六日現地着、三十一日まで訓練、八月二日帰鹿の予定です。

参加者は次のとおりです。

重富中学校 熊原 克美

帖佐 // 高野 真理子

山田 // 中村 信夫

北山 // 肥後 博之

鹿児島高校 篠原 み子

以上五名の方が選抜参加されました。

た。ぼくのまたとない人生の一頁

を飾ってくれた。

それから今までの環境と違う

生活の一週間、友と語り、スポーツ訓練をすることによって貴重な

経験となつた。大会から帰つて、

「なにがおもしろかったね」と聞かれて、実際、自由時間もほとんど

なく激しいスポーツ訓練だけにいた。

でも苦しい、つらいことを克服したんだと思うことに歓びを感じた。

た。ここで、ぼくの一番痛感したのは「訓練」ということだ。高村光太郎の著書に、若い時代には精神

ボーッ少年団全国大会会場に「チ

チツ」と小鳥のさえずる声がすこし出をしていました。

六時起床のコールがなるテン

土山蔵をバックにした、第四回ス

ーパー少年団全国大会会場に「チ

チツ」と小鳥のさえずる声がすこし出をしていました。

六時起床のコールがなるテン

土山蔵をバックにした、第四回ス

ーパー